

木と生きる幸福



2016年3月期業績説明 ～第2四半期実績及び通期予想～

(2016年3月期第2四半期決算 業績説明会)



2015年11月6日

◎目次

➤ 2016年3月期 第2四半期決算概要

1. 総括	・・・	P3
2. セグメント売上高及び経常利益	・・・	P4
3. 経常利益増減実績	・・・	P5
4. 住宅事業の受注・販売実績	・・・	P6
5. リフォーム事業の受注・販売実績	・・・	P7
6. 海外セグメントの売上高 及び経常利益	・・・	P8
7. 投資	・・・	P9
8. 貸借対照表・キャッシュフロー	・・・	P10

➤ 2016年3月期 通期業績予想

1. 総括	・・・	P12
2. セグメント売上高及び経常利益	・・・	P13
3. 経常利益増減予想	・・・	P14
4. 住宅事業の受注・販売	・・・	P15
5. リフォーム事業の受注・販売	・・・	P16
6. 海外セグメントの売上高 及び経常利益	・・・	P17
7. 投資	・・・	P18

2016年3月期 第2四半期決算概要



2016年3月期 第2四半期決算概要

1. 総括 ◇決算短信参照 p. 14

- 国内住宅は反動減による販売棟数減の一方、米国・豪州住宅は堅調に推移。
Gehan社は期初よりフルに収益貢献。(前期 第2四半期では2ヶ月分のみの計上)
- 売上高、営業利益、及び経常利益は前期を上回る。

(単位:億円)

(連結)	15/3期 2Q	16/3期 2Q	前期差	前期比
売上高	4,696	4,864	+169	+3.6%
売上総利益	778	831	+53	+6.8%
販管費	656	703	+47	+7.1%
営業利益	122	129	+7	+5.3%
経常利益	133	135	+2	+1.1%
親会社帰属 当期純利益	73	69	△4	△5.4%

16/3期 計画※	計画差	計画比
4,880	△16	△0.3%
815	+16	+2.0%
700	+3	+0.4%
115	+14	+11.9%
120	+15	+12.2%
55	+14	+25.2%

※7月31日 修正後の計画

2016年3月期 第2四半期決算概要

2. セグメント売上高及び経常利益

◇決算短信参照 p. 14

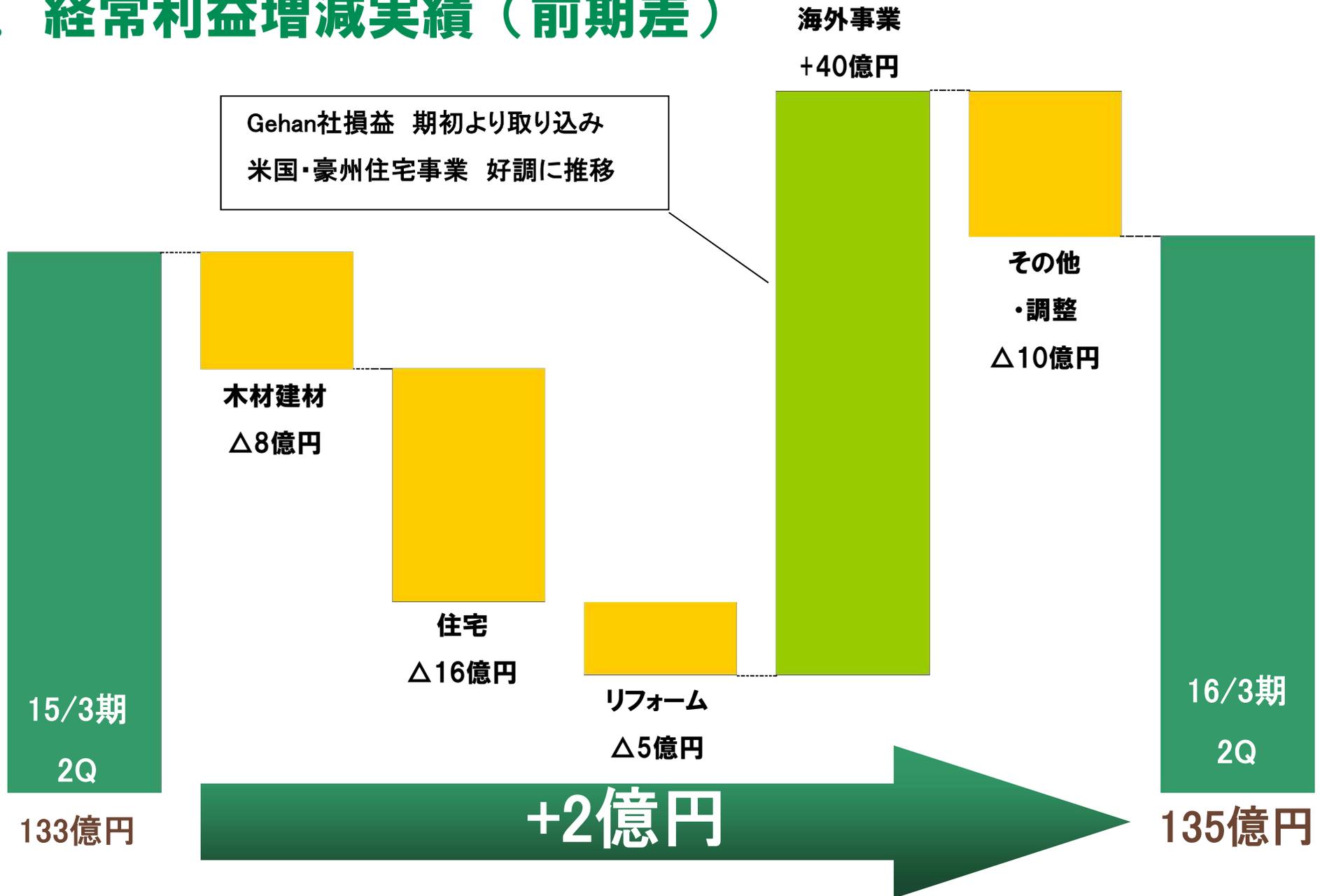
(単位:億円)

(連結)	売上高				経常利益			
	15/3期 2Q	16/3期 2Q	前期差	前期比	15/3期 2Q	16/3期 2Q	前期差	前期比
木材建材	2,126	2,082	△ 43	△2.0%	22	14	△ 8	△34.6%
住宅事業	2,128	2,025	△ 103	△4.8%	108	88	△ 20	△18.9%
海外事業	576	895	+319	+55.4%	11	51	+40	+363.6%
その他	79	84	+5	+6.1%	6	2	△ 3	△54.8%
調整	△ 213	△ 222	△ 9	-	△ 14	△ 21	△ 7	-
合計	4,696	4,864	+169	+3.6%	133	135	+2	+1.1%

- **木建** : 新設住宅着工戸数がプラス基調となるも、荷動き持ち直し遅れ。
- **住宅** : 戸建注文は販売単価アップの一方、消費税反動減により販売棟数は減少。
- **海外** : 米国・豪州住宅が好調に推移。Gehan社の業績が期初より貢献。

2016年3月期 第2四半期決算概要

3. 経常利益増減実績（前期差）



2016年3月期 第2四半期決算概要

4. 住宅事業の受注・販売実績(単体) ◇決算短信参照 p. 15

- 戸建注文住宅:消費税駆込み反動減に改善の兆し。
ビッグフレーム構法比率が上昇し、受注金額・受注単価アップに寄与。
- 販売単価の上昇・資材コストの抑制等により、売上総利益率は上昇。

(単位:億円)		受注金額				販売金額			
		15/3期 2Q	16/3期 2Q	前期差	前期比	15/3期 2Q	16/3期 2Q	前期差	前期比
請負事業	(棟)	(3,904棟)	(4,087棟)	(+183棟)	(+4.7%)	(4,177棟)	(3,582棟)	(△ 595棟)	(△14.2%)
	(単価)	(32.8百万円)	(34.1百万円)	(+1.3百万円)	(+4.0%)	(35.7百万円)	(37.4百万円)	(+1.7百万円)	(+4.7%)
	戸建注文住宅	1,437	1,576	+140	+9.7%	1,492	1,341	△ 152	△10.2%
	賃貸住宅	98	121	+24	+24.3%	50	68	+18	+36.3%
	その他請負	4	27	+23	+643.6%	9	5	△ 4	△43.7%
分譲・開発事業	戸建分譲住宅					33	52	+19	+56.2%
	注文住宅用土地					20	21	+1	+7.3%
	リノベーション事業					29	27	△ 2	△5.9%
	その他					40	34	△ 6	△15.5%
		売上高計		1,674	1,548	△ 126	△7.5%		
		利益率		24.5%	25.3%	+0.9%			
		売上総利益		410	392	△ 17	△4.3%		

※受注実績は、当期の受注総数から当期に
解約となった物件の総数を差し引いて表示。

2016年3月期 第2四半期決算概要

5. リフォーム事業の受注・販売実績

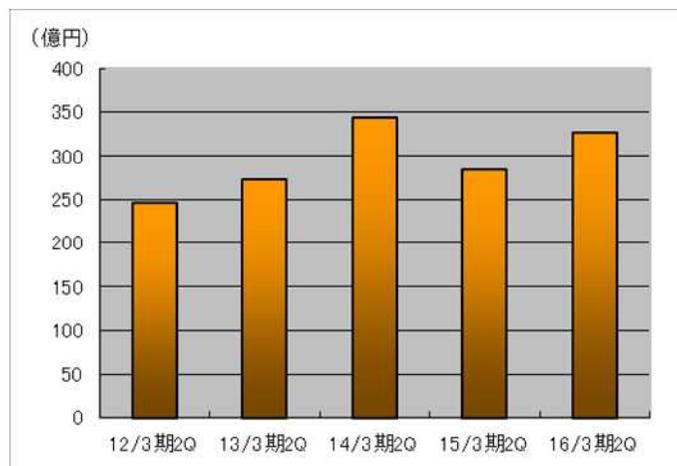
◇決算短信参照 p. 15

<住友林業ホームテック>

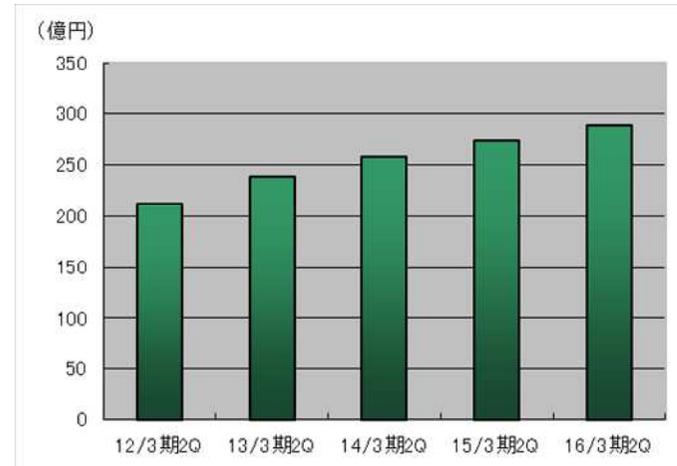
- **受注**: 消費税駆込み反動減による落込みから回復。今後も成長事業として拡大を目指す。
- **完工**: 期初受注残の影響により、受注高の伸び率よりも低めの水準。

(金額:億円)	15/3期 2Q	16/3期 2Q	前期差	前期比
受注	285	327	+42	+14.8%
完工	273	289	+15	+5.6%
期末受注残	243	262	+19	+7.9%

◆受注高の推移



◆完工高の推移



2016年3月期 第2四半期決算概要

6. 海外セグメントの売上高及び経常利益

(単位:億円、棟)

海外 セグメント	売上高				経常利益			
	15/3期 2Q	16/3期 2Q	前期差	前期比	15/3期 2Q	16/3期 2Q	前期差	前期比
製造	241	262	+20	+8.5%	3	9	+7	+244.0%
住宅・不動産	342	635	+294	+86.0%	28	68	+39	+138.0%
(販売棟数)					(1,518棟)	(2,193棟)	(+675棟)	(+44.5%)
その他及び 連結調整等	△7	△2	+5	-	△20	△26	△6	-
合計	576	895	+319	+55.4%	11	51	+40	+363.6%

製造 :オーストラリアMDF製造事業(Alpine)の販売数量・単価ともに上昇。

住宅・不動産 :米国・豪州住宅事業は好調に推移。Bloomfield社(持分法)の
収益拡大など、大幅な増収増益。

※組織改正に伴い、資源事業は16/3期よりその他セグメントへ移管

7. 投資

◆設備投資

(単位:億円)

(連結)	15/3期 2Q	16/3期 2Q	前期差	前期比
有形固定資産	49	95	+45	+92.3%
無形固定資産	6	9	+3	+43.5%
その他	2	1	△0	△10.0%
合計	57	105	+48	+84.3%

◆投資の主な内容

バイオマス発電設備 … 51億円

国内外住宅展示場 … 22億円

システム投資 … 11億円

2016年3月期 第2四半期決算概要

8. 貸借対照表・キャッシュフロー

◇決算短信参照 p.6、7、10、11

(単位:億円)

	15/3末	15/9末	増減		15/3末	15/9末	増減
現預金・有価証券	1,078	900	△ 178	仕入債務	1,676	1,657	△ 18
売上債権	1,242	1,245	3	短期借入金	313	299	△ 15
商品・製品等	266	264	△ 2	1年内償還予定の社債	0	50	50
販売用不動産	392	416	23	未成工事受入金	468	576	108
仕掛販売用不動産	371	406	35	その他流動負債	464	454	△ 10
未成工事支出金	229	289	60	長期借入金・社債	662	655	△ 7
未収入金	446	426	△ 20	退職給付に係る負債	131	125	△ 5
その他流動資産	479	644	165	その他固定負債	334	318	△ 16
流動資産計	4,502	4,590	88	負債	4,048	4,135	88
有形固定資産	1,090	1,103	13	株主資本	2,156	2,203	48
無形固定資産	163	147	△ 16	その他包括利益累計額	302	265	△ 37
投資有価証券他	900	925	25	非支配株主持分	150	162	12
固定資産計	2,153	2,176	23	純資産	2,608	2,631	23
資産計	6,655	6,766	110	負債・純資産計	6,655	6,766	110

	15/3期 2Q	16/3期 2Q
営業CF	△ 93	106
投資CF	△ 132	△ 23
フリーCF	△ 226	83
財務CF	△ 167	△ 20

2016年3月期 通期業績予想



2016年3月期 業績予想

1. 総括 ◇決算短信参照 p.14

- 通期連結業績予想は、期初発表数値から上方修正。経常利益は過去最高益となる見通し。
- 経費増加は、Gehan社を期初より取り込み、Henleyグループの米国・豪州においての事業拡大に伴う先行経費、リフォーム事業強化に向けた戦略経費の増加などが主因。

(単位:億円)

(連結)	15/3期	16/3期 予想	前期差	前期比
売上高	9,973	10,500	+527	+5.3%
売上総利益	1,695	1,820	+125	+7.4%
販管費	1,355	1,430	+75	+5.5%
営業利益	340	390	+50	+14.7%
経常利益	364	400	+36	+9.8%
親会社帰属 当期純利益	186	220	+34	+18.5%

16/3期 期初計画	計画差	計画比
10,620	△120	△1.1%
1,790	+30	+1.7%
1,440	△10	△0.7%
350	+40	+11.4%
365	+35	+9.6%
195	+25	+12.8%

※数理差異を除くベース

販管費	1,352	1,430	+78	+5.7%
経常利益	367	400	+33	+9.0%

2016年3月期 業績予想

2. セグメント売上高及び経常利益

◇決算短信参照 p. 14

(単位:億円)

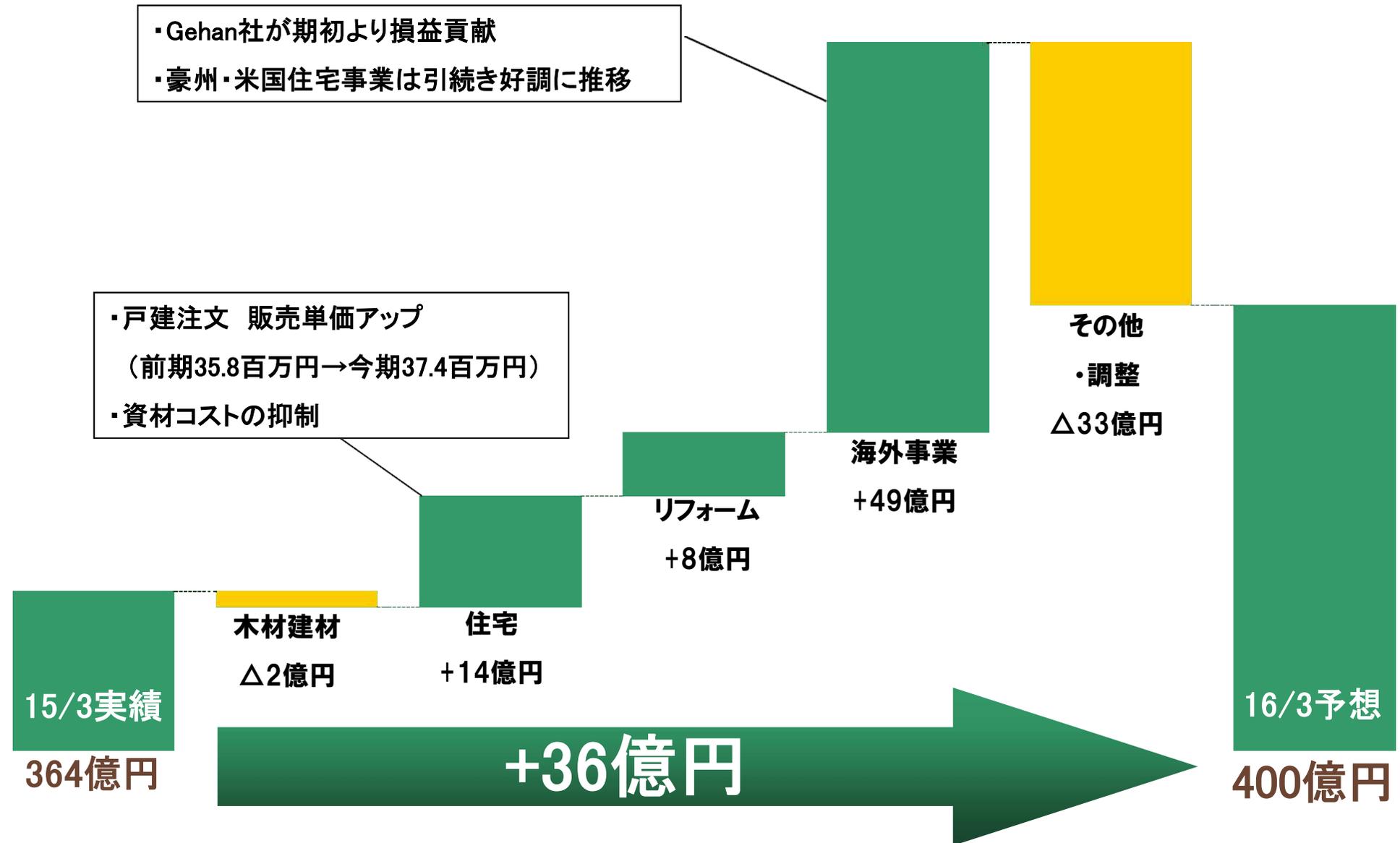
(連結)	売上高				経常利益				
	15/3期	16/3期 予想	前期差	前期比	15/3期	16/3期 予想	前期差	前期比	期初計画差
木材建材	4,230	4,305	+75	+1.8%	40	38	△ 2	△5.9%	△ 10
住宅事業	4,539	4,590	+51	+1.1%	283	305	+22	+7.8%	+25
海外事業	1,470	1,860	+390	+26.5%	61	110	+49	+79.6%	+27
その他	166	170	+4	+2.6%	12	1	△ 11	△91.5%	+0
調整	△ 433	△ 425	+8	-	△ 32	△ 54	△ 22	-	△ 7
合計	9,973	10,500	+527	+5.3%	364	400	+36	+9.8%	+35

◆下期および通期の見通し

- 木材建材:国内住宅市況の回復傾向が見られるも、本格的な回復とはならず。国内建材製造子会社(クレスト)の工場再編などにより、通期の経常利益を下方修正。
- 住宅:戸建注文住宅の販売棟数は前期を下回るものの、販売単価の上昇や資材コストアップの抑制などにより、売上総利益率が向上。通期の経常利益を上方修正。
- 海外:好調な住宅事業が牽引。通期の経常利益を上方修正。

2016年3月期 業績予想

3. 経常利益増減予想(前期差)



2016年3月期 業績予想

4. 住宅事業の受注・販売

◇決算短信参照 p.15

- 戸建注文住宅: 付加価値の高いビッグフレーム構法の受注拡大により、受注単価は上昇。
販売棟数は足下の受注残を踏まえ、期初計画から△200棟の下方修正。
- 賃貸住宅 : 営業体制の強化などにより、受注・販売ともに前期を上回る計画。

(単位:億円)		受注金額				販売金額			
		15/3期	16/3期 予想	前期差	前期比	15/3期	16/3期 予想	前期差	前期比
請負事業	(棟)	(7,804棟)	(8,200棟)	(+396棟)	(+5.1%)	(8,743棟)	(8,000棟)	(△743棟)	(△8.5%)
	(単価)	(33.2百万円)	(34.1百万円)	(+0.9百万円)	(+2.8%)	(35.8百万円)	(37.4百万円)	(+1.6百万円)	(+4.4%)
	戸建注文住宅	2,902	3,090	+188	+6.5%	3,134	2,993	△141	△4.5%
	賃貸住宅	218	227	+9	+4.2%	136	187	+51	+37.8%
	その他請負	14	42	+28	+192.7%	28	28	+0	+0.3%
分譲・ 開発事業	戸建分譲住宅					102	117	+15	+15.0%
	注文住宅用土地					55	58	+3	+4.9%
	リノベーション事業					57	64	+7	+12.6%
	その他					80	93	+13	+15.9%
※受注実績は、当期の受注総数から当期に 解約となった物件の総数を差し引いて表示。		売上高計		3,592	3,540	△52	△1.4%		
		利益率		24.6%	25.4%	+0.8%			
		売上総利益		883	898	+15	+1.7%		

2016年3月期 業績予想

5. リフォーム事業の受注・販売

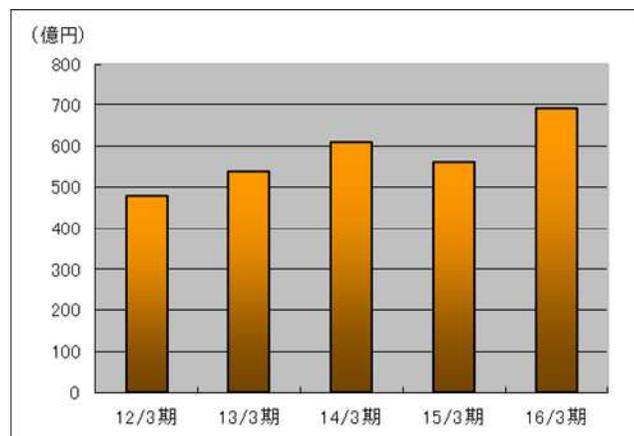
◇決算短信参照 p. 15

<住友林業ホームテック>

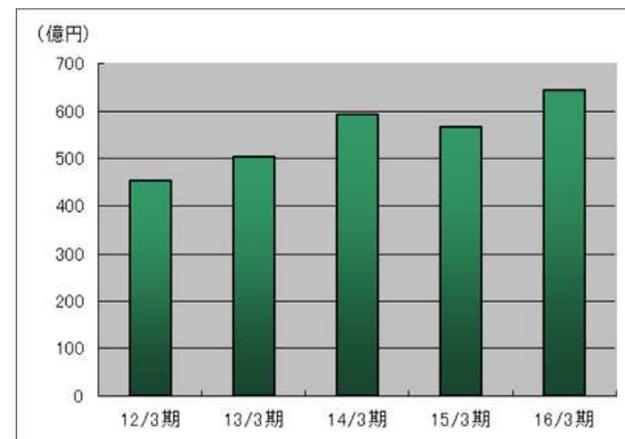
- 上期受注は計画通りに進捗。引続き、人員強化や旧家・マンションリフォームを推進。TVCMなど広告宣伝費を積極的に投下し、受注機会の増加を図る。

(金額:億円)	15/3期	16/3期 予想	前期差	前期比
受注	559	692	+133	+23.8%
完工	567	645	+78	+13.8%
期末受注残	223	270	+47	+21.1%

◆受注高の推移



◆完工高の推移



6. 海外セグメントの売上高及び経常利益

(単位:億円、棟)

海外 セグメント	売上高				経常利益			
	15/3期	16/3期 予想	前期差	前期比	15/3期	16/3期 予想	前期差	前期比
製造	504	532	+28	+5.6%	7	21	+14	+204.8%
住宅・不動産	981	1,330	+349	+35.5%	96	143	+47	+48.7%
(販売棟数)					(3,808棟)	(4,600棟)	(+792棟)	(+20.8%)
その他及び 連結調整等	△ 15	△ 2	+13	-	△ 42	△ 54	△ 12	-
合計	1,470	1,860	+390	+26.5%	61	110	+49	+79.6%

製造 : オーストラリアMDF製造事業(Alpine)の収益改善。

住宅・不動産 : Henleyグループ・Gehan社・Bloomfield社はいずれも堅調。

※組織改正に伴い、資源事業は16/3期よりその他セグメントへ移管

7. 投資

◆設備投資

(単位:億円)

(連結)	15/3期	16/3期 予想	前期差	前期比	14/3期
有形固定資産	126	208	+82	+65.0%	147
無形固定資産	25	28	+3	+13.9%	24
その他	3	7	+4	+143.5%	3
合計	154	243	+90	+58.2%	174

◆投資の主な内容

国内外住宅展示場 …… 71億円

バイオマス発電設備 …… 67億円

システム投資 …… 32億円

本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

